

仙台市議会だより

sendai city assembly

第146号

平成21年

第3回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp>

2009年(平成21年)12月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



第2代の仙台市役所：昭和4年（1929年）に竣工しました。ルネッサンス様式鉄筋コンクリート3階建てで、中央の高塔上部にはサイレンが設置され、正午の合図として用いられましたが、太平洋戦争中は空襲警報に転用されました。写真提供：仙台市広報課



現在の仙台市役所：昭和40年（1965年）に総工費約19億円で完成しました。地上8階・地下2階建てになっており、本庁舎と議会棟は、別棟で渡り廊下で結ばれています。第2代庁舎の跡地は、玄関前の噴水広場になっています。写真提供：仙台市観光交流課

10/9	9/24～10/8	9/24	9/18	9/15～17	9/11・14	9/7
本会議	決算等審査特別委員会	本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
<ul style="list-style-type: none"> 人事案件 議案の提案理由説明 議案の採決 議案の採決など 	<ul style="list-style-type: none"> 決算等審査特別委員会 決算等議案の議案審査 	<ul style="list-style-type: none"> 先議議案の採決 	<ul style="list-style-type: none"> 決算等議案以外の議案審査 	<ul style="list-style-type: none"> 一般質問 13人 	<ul style="list-style-type: none"> 代表質疑 6人 	<ul style="list-style-type: none"> 人事案件 議案の提案理由説明 議案の採決 議案の採決など

定例会会期日程

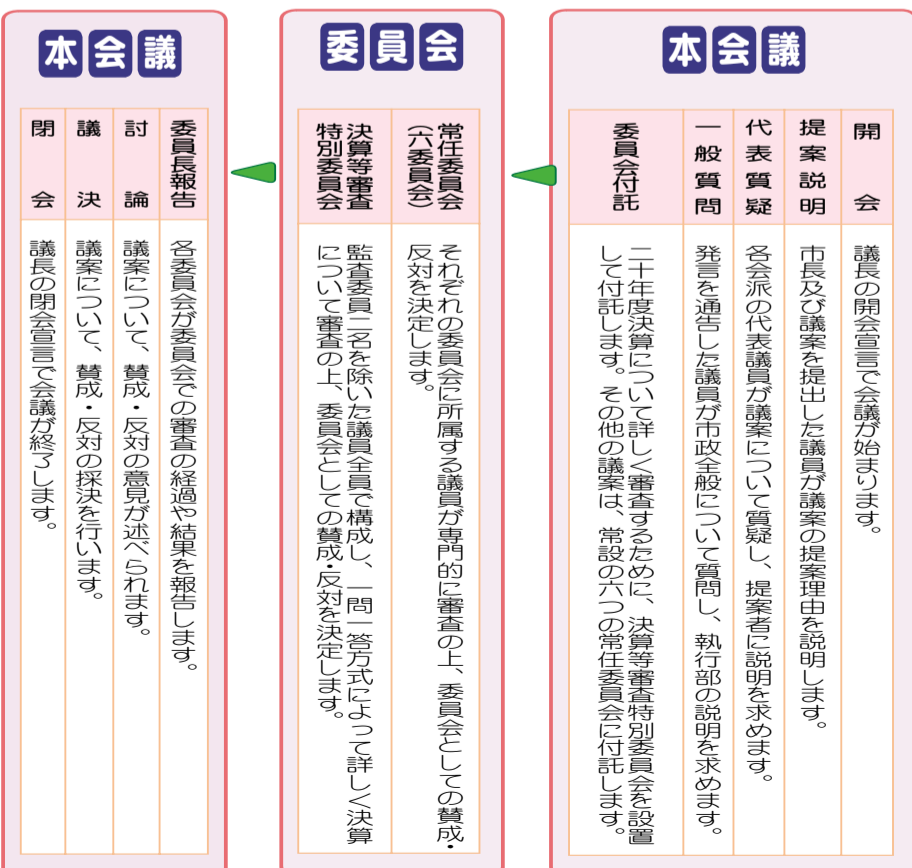
このたびの天皇陛下の御即位二十周年を祝し、本市議会として慶賀の意を表するため次のとおり賀詞を奉呈いたします。

**天皇陛下に
奉呈する賀詞**

このたび天皇陛下がめでたく御即位二十周年をお迎えになられましたことは、仙台市民ひとしく喜びにたえないところであります。ここに仙台市議会は、市民とともに謹んで慶賀の意を表します。

平成二十一年十月九日
仙台市議会

定例会の流れ



市民のみなさまへ

今定例会は、奥山恵美子新市長就任後、初めての定例会であり、「市民との対話、納得、行動による市政運営」など市長の所信表明や、選挙公約とも関連する大型補正予算をめぐる、活発な議論がなされました。そのほか、新総合計画、保育所待機児童対策、松島水族館の移転などについて具体的な質問が行われました。また、平成二十年度の一般会計などの決算を審査する特

別委員会を設置し、十一日間に及び多岐にわたる活発な議論を経て、全会計の決算を認定しました。さらに、改正貸金業法の早期完全施行等を求める件他一件の意見書を可決し、国に提出しました。

今定例会の会期中に、議会改革検討会議を設置し、本会議などの出席時に議員に支給される費用弁償のあり方の見直しを開始しました。年内に

結論を出すべく精力的に議論を進めています。市制施行百二十周年・政令指定都市移行二十周年の記念の年も残すところ一カ月となりました。今年も市議会に対するご支援、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

仙台市議会
議長 野田 謙
副議長 渡辺 公一

議案の紹介

今定例会に提出された議案31件は全て可決され、成立しました。(8面の賛否一覧表を参照) 以下、成立した議案(決算を除く)の一部を紹介いたします。なお、決算の審議については、6・7面をご覧ください。

- 平成二十一年度補正予算
 - 一般会計(主な補正予算項目)
 - 中小企業融資預託金 八十七億六千六百円
 - 失業者への住宅手当緊急特別措置 一億九千五百六十七万七千円
 - 緊急雇用創出事業 一億五千二百万円
 - スポーツ施設改修等
 - 特別会計(主な補正予算項目)
 - 介護保険事業財政調整基金積立

- 三億七千三百九十九万七千円
- 市民センター大規模修繕、維持修繕等 一億五千七百七十五万五千円
- 学校地上デジタルテレビ整備等 十一億七千五百三十五万五千円
- 学校ICT環境整備(デジタル教科書配備等)
 - 一億四千三百九十九万六千円
 - 子育て応援特別手当支給 十億五千三百五十万円
 - 消防機能強化(消防団施設設備更新、消防車両更新等) 一億四千九百七十五万五千円
 - 女性特有がんの受診促進 二億七千七百七十九万五千円
 - 環境保全基金の造成積立 三億九千九百万円
 - 公用車の低公害車への更新 一億三千八百四十八万八千円
- 特別会計(主な補正予算項目)
 - 介護保険事業財政調整基金積立

- 金、償還金 八億五千四百四十一万五千円
- 条例など
 - 特別職の職員に対する退職手当支給条例の一部を改正する条例
 - 仙台市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例
 - 地方公務員災害補償法」の改正を考慮し、補償の対象となる者の範囲を改めるもの
 - 環境保全基金条例の一部を改正する条例
 - 積み立てた寄附金と運用から生ずる収益との合計額の範囲を超えて基金を処分することができるところとする等のもの
 - 国民健康保険条例の一部を改正する条例
 - 「健康保険法施行令」の改正を

- 改正する条例
 - 考慮し平成二十一年十月一日から平成二十三年三月三十一日までの間の出産に係る出産育児一時金の額の特別を定めること
 - に、小規模住居型児童養育事業を行う者に委託されている児童で扶養義務者のない者を被保険者となし、このこととする等のもの
 - 手続料条例の一部を改正する条例
 - 「土壌汚染対策法」の改正を考慮し、汚染土壌処理業許可申請手数料を定めるもの
 - 市営住宅条例の一部を改正する条例
 - 小学校就学の始期に達するまでの子と同居している者を優先的に選考して市営住宅に入居させることができることとするもの
 - 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を

- 改正する条例
 - 泉大沢地区計画の区域内の建築物に関する制限の内容を変更するもの
 - 消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
 - 「消防法」の改正に伴い、所要の規定整備を行うもの
 - 市民センター条例の一部を改正する条例
 - 荒町市民センターの位置を変更すること、その使用料を改定するもの
 - 工事請負契約の締結に関する件(仮称)新田集合住宅新築工事
 - 権利の放棄に関する件
 - 財団法人仙台勤労者職業福祉センターに対する事業運営資金貸付金の返還請求権を放棄するもの
 - 和解に関する件
 - 道路瑕疵を原因とする死亡事故

者に関する損害賠償について被害者の法定相続人等と和解を行うもの

新しい翼

柿沼 敏万 議員

問 市長の所信と新総合計画策定および組織体制確立に向けて

答 新総合計画の策定に向け、基本構想の見直しと市長の課題認識を伺う。

また、新たな政策等を強力に推進するためには、最適な組織体制を確立する必要があるが、組織改編の考え方を伺う。

答 基本構想は、社会の急速な変化や本市を取り巻く厳しい状況

問 水族館およびアンパンマンこどもミュージアムの誘致促進を

答 水族館の移転は、都市圏全体での集客力が高まり、仙台港に隣接する自治体間の交流も活発になるなどの効果が期待できることから積極的に取り組んでいく。

問 アンパンマンこどもミュージアム

答 アンパンマンこどもミュージアムは、民間事業者が全国主要都市の候補地から検討中と報告を受けており、誘致が実現できれば、関係部局と取り組んでいきたい。



現在のマリニピア松島水族館 (写真提供: マリニピア松島水族館)

民主クラブ

木村 勝好 議員

問 ガス事業の民営化について

答 エネルギー産業の将来という観点に立てば、ガス事業の民営化はやはり必要であり、推進すべきと考えるが、市長の基本的な認識を伺う。

問 ガス事業民営化について

答 ガス事業民営化については、本年一月に応募者より辞退届が提出され、一旦延期とした。

問 松島水族館とアンパンマンこどもミュージアムの誘致について

答 アンパンマンこどもミュージアムの誘致が実現すれば、街ににぎわいをもたらす、本市の活性化に大きく寄与すること、東北地方全体の子どもたちに喜ばれること認識している。水族館についても本市における教育・文化施設



新水族館の完成イメージ図 (提供: マリニピア松島水族館)

代表質疑

改革ネット・民

斎藤 範夫 議員

問 前市長が力を注いだ政策について

答 奥山市長は反現職の姿勢を鮮明にして当選したが、前市長が力を注いだ政策について、このような見直しを行うのか伺う。

問 市長の市役所改革に対する決意

答 市長は市長選におけるマニフェストにおいて、一度表明した職員定数削減の数値目標を、市職員労働組合の要望を受けて掲載しなかったといわれているが、市長の市役所改革に対する決意はどうか。



改革が望まれる市役所

問 市長の市役所改革に対する決意

答 市長は市長選におけるマニフェストにおいて、一度表明した職員定数削減の数値目標を、市職員労働組合の要望を受けて掲載しなかったといわれているが、市長の市役所改革に対する決意はどうか。

日本共産党

福島 かずえ 議員

問 人権侵害となっている市立保育所廃止の中止を

答 コスト削減を目的に市は子どもや保護者、公立法人の保育士に苦勞や負担を強いている。著しい負担を子どもに与える年度途中の十月廃止は、中止すべき。

問 インフルエンザ感染拡大防止対策の強化

答 消毒液は市教委の予算で学



求められている学校の消毒液

問 エル・ソーラ仙台は現状のまま存続させるべき。移転や縮小の検討は市民の期待を裏切ること。

答 これまでの経過を踏まえ、できるだけ早期に見直しのあり方をまとめ、議会や市民に示したい。

問 エル・ソーラ仙台は現状のまま存続を

答 これまでの経過を踏まえ、できるだけ早期に見直しのあり方をまとめ、議会や市民に示したい。

公明党

鎌田 城行 議員

問 今回の補正予算は、その多くが国の新年度補正予算を受けて本市で実施される。仮に年度半ばにして、国の予算執行が凍結された場合の本市の対応を伺う。

答 定例会に提案した補正予算は、国の補正で措置された財源を有効に活用し、地域経済の下支えや雇用対策、市民の暮らしの安心

問 本市の顔ともいえる仙台駅前西口駐輪場は、終電後閉門されるため、周辺にバイクを停める場所がない。飲食後の帰宅に配慮し、営業時間を延長できないか。

答 営業時間の延長には費用の増加が伴うことから、当面は深夜



営業時間の延長の要望がある仙台駅前西口駐輪場

問 本市の顔ともいえる仙台駅前西口駐輪場は、終電後閉門されるため、周辺にバイクを停める場所がない。飲食後の帰宅に配慮し、営業時間を延長できないか。

答 営業時間の延長には費用の増加が伴うことから、当面は深夜

社民党

辻 隆一 議員

問 地域産業育成や雇用促進につながる仙台版グリーン・ニューディール政策の視点を重視した「杜の都環境プラン」の改定を。

答 市街地の照度アップ・省電力化や市民利用施設への省エネ機器・技術の導入など、環境と地域経済の好循環を創り出す視点を重視した事業計画を立案していく。

問 中小企業振興策を

答 企業・行政・市民の役割や関係を明確化する「中小企業振興条例」の制定を視野に入れた本市独自の中小企業振興の取り組みを、

問 中小企業の活性化は、本市経済の持続的な発展に重要であり、本市独自の振興策のさらなる推進に向け、地域の経済界や有識者の懇談の場を設けることとした。条例については、現時点では制定する段階には至っていないと認識しているもの、ご提案の趣旨を十分に踏まえ、企業や市民の皆様の見解を積極的に伺いながら、中小企業の振興と地域経済の活性化に取り組んでいく。

問 市民協働の市政運営と健康都市宣言の理念に沿った政策推進

答 市民協働の市政運営と健康都市宣言の理念に沿った政策推進

決算等審査 特別委員会

本委員会は、議会議決の監査委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、各会計・費目ごとに質疑を行います。
審査は九月二十四日から十一日間開催され、延べ六十九名の委員が約三十四時間にわたり審査を行いました。主な質疑と答弁の要旨等を会派ごとに掲載します。

新しい翼

菅原 健 委員

問 定禅寺通のケヤキ倒木事故に関連し、街路樹点検の今後の取り組みについて伺う。
答 現在、道路空間の安全確保に向け、倒木などの危険を未然に防ぐための点検手法の検討を行っており、今年度内に点検基準を作成したい。
問 松島水族館が移転した場合、建設そのものの経済効果はどのくらいの見込みか。
答 建設そのものの経済効果については、直接効果と波及効果を含めて約五十二億円と見込んでいる。

加藤 和彦 委員

問 青葉区西部地域の待機児童の増加が激しい。解消するスピード、地理的アクセスの視点での対応について伺う。
答 市西部の保育需要は昨今の急激な人口増加により増えており、保育基盤の整備が必要な地区であると認識している。現在、落合地区に認可保育所を平成二十二年に開所できるように準備を進めている。これらの地区での対応については、ご指摘の視点も踏まえ、引き続き可能な対策を探讨していきたい。

跡部 薫 委員

問 九月十五日の泉区高森の道路陥没事故の原因は下水道管か。五十年と言われている下水道管の更新と耐震化を伺う。
答 下水道管が直接の原因ではないと考えている。管路

の入れ替えや管更生工法により更新を行うほか、早期補修による延命や重要な管路の耐震化等も図っていく。

橋本 啓一 委員

問 汚水整備事業と営業収益の関係について伺う。
答 個人向け雨水浸透ますと貯留タンク設置助成事業促進など、包括外部監査を踏まえ、外部団体へ本市の関与やあり方を検討し、団体の存在意義を明確にすべき。

横田 匡人 委員

問 八木山消防出張所を早期に移転させ、懸案である救急隊の新設を急ぎ、周辺地域への救急対応能力の向上を急ぐべきと考えられているか。
答 八木山出張所については、禁煙・分煙の「健康づくりサポート店」の拡大を積極的に図ってまいりたい。



移転が予定されている八木山出張所

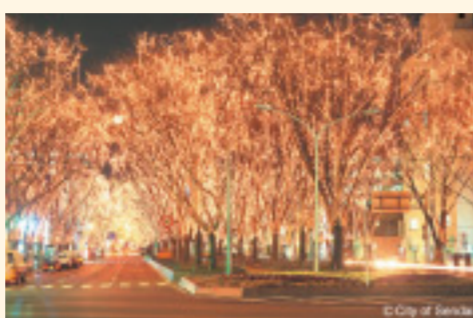
改革ネット・自民

鈴木 繁雄 委員

問 外部団体の役員配置、市役所改革の一環として根本的に見直すべきではないか。
答 説明責任を果たしながら適正な運用に努めていく。
問 仙台駅前ペDESTリアンデッキの階段で通行量の多い所は、順次エスカレーターを設置すべきではないか。
答 物理的に設置可能かどうか等総合的に検討していく。

佐藤 正昭 委員

問 ヘガルタ仙台がJ1に昇格した場合、ユアスタの観客席不足が予想される。増席が必要と考えられているか。
答 多くの市民の方に、満員のユアスタで一体感のあるゲームを見ていただけるよう課題解決に知恵を絞りたい。
問 都市計画道路は、希望の持っている実現可能な見直しを



観光資源としても有効なイベントを支援していきます(写真提供:山形市観光交流課)

齋藤 範夫 委員

問 飲食店等の受動喫煙対策を積極的に推進すべき。
答 各店舗や商店街と話し

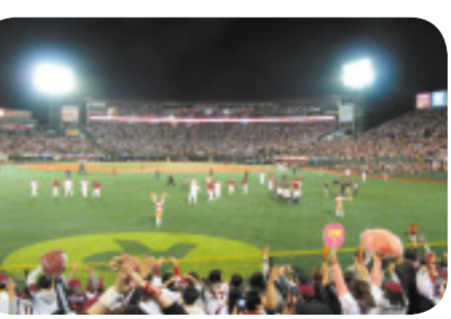
民主クラブ・仙台

木村 勝好 委員

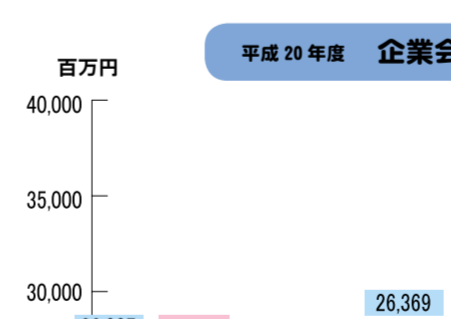
問 地方自治体の長として新政権に何を望むか。
答 新政権に期待した国民を裏切らない施策の展開や、真の地方分権を推進するための協議の場の設定など、迅速な対応を期待している。
問 現在の仙台城跡整備基本計画は見直しすべき時期にきているか。
答 地下鉄東西線の車両編成や運行システムを効率化し、工費をさらに削減すべき

日下 富士夫 委員

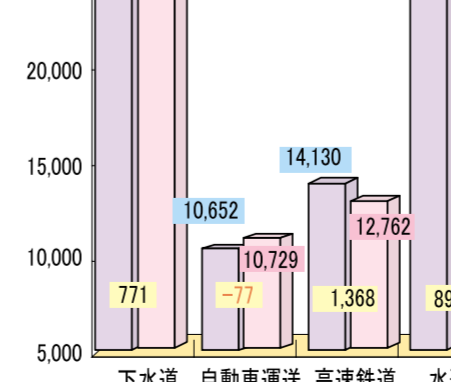
問 医師ビザアップ方式導入でドクターカー運用を補完し、救急救命体制の充実を仙台市救急業務基本問題検討会において、市民サービスに公平性や均一な救急サービスへの観点から検討する。
問 都市インフラとしての「緑」を維持し「杜の都」を持続し、次期総合計画策定作業の中で検証していく。
問 期日前投票の定着により、投票期日の投票時間繰り上げの検討を。
問 市民マラソンと国際ハーフ



ベガルタ仙台、7季ぶりのJ1復帰決定!



楽天イーグルス、球団創設5年目で初のクライマックスシリーズ進出!



平成20年度 企業会計決算の収支状況

公明党

会計・費目別の主な質疑項目

下水道事業会計
合流式下水道の改善、環境負荷の低減と、浄化槽による汚水処理の推進を図れ。
各事業の課題
各事業の課題に的確に対応するため、経営効率化に取り組む。
自動車事業会計
初乗り一区間百円運賃制度、JR等と共有の運賃IC化、バス停の広告付き上屋整備、コミュニティバス事業等

高橋 次男 委員

郡山ポンプ場
郡山ポンプ場は、雨天時に浄化センターに送水できない未処理汚水を名取川へ毎秒六・六トン放流している。同ポンプ場の平成二十年度における総放流量は百七万トンとなっている。
郡山ポンプ場の役割と能力
郡山ポンプ場の役割と能力について、また、合流式下水の名取川への年間放流量についても伺う。
郡山ポンプ場
郡山ポンプ場は、雨天時に浄化センターに送水できない未処理汚水を名取川へ毎秒六・六トン放流している。同ポンプ場の平成二十年度における総放流量は百七万トンとなっている。

社民党

ガス管等への道路占用

ガス管等への道路占用
料賦課には慎重な対応を。
議会での議論
議会での議論も踏まえ、関係各局で検討、調整し、適切に対応してまいりたい。
公立保育所の存続
待機児童の早期解消を。
認可保育所を基本とし
せんだい保育室、幼稚園、家庭保育福祉員なども活用する。
町定中心の街路樹管理
を改め計画の植え替えを。
現在改定作業中の街路樹の植栽と管理のマニュアル
により、適切に管理したい。
耐震不足の八木山消防出張所の全面改築促進を。

高見のり子 委員

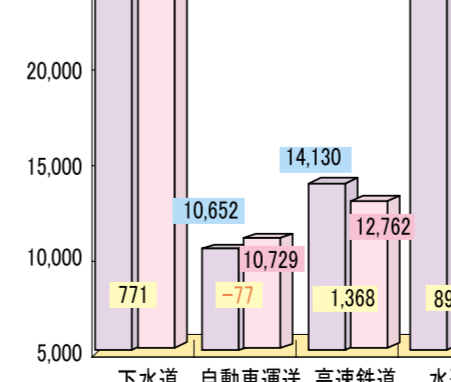
耐震不足の八木山消防出張所の全面改築促進を。
現在、建設場所、整備スフェジュール、庁舎の規模、

マラソン大会の一本化を。学校からの施設修繕要望に応えられる予算枠の確保を。
岡本 あき子 委員
家庭ごみ等有料化一年の検証と、さらなる減量・リサイクル推進への所見を伺う。
有料化後のごみ減量は
順調に推移している。なお一層地球環境問題への対応も含め、真摯に取り組んでいく。
交通局長町営業所の活用と
周辺のバリアフリーの協力
中小学生の携帯電話の使用状
況とネット犯罪対策の強化
佐藤 わか子 委員
障がい者委託訓練事業などを活用し、障がい者雇用の拡大を。
障害者販売業務訓練など
の各種実習訓練事業や企業への委託訓練事業の周知などに努め、雇用の促進を図る。
駅東の街づくりは市が
一丸となって取り組むべき。
地区計画、再開発、公園整備
景観整備などの担当部署が連携して進めていく。
池田 友信 委員

困難地域)の早期解消を

困難地域)の早期解消を
○地域防災力の向上に向け積極的姿勢を求める。
地震時の対応
○地震時の対応については、あらかじめ想定が必要では
小野寺 健 委員
高森陥没事故について、原因究明と対策に万全を尽くすことを求める。
事故調査委員会と協力
し原因究明に努めることも、事故の概要や対応策などの情報を住民の方々に伝え、万全を期してまいりたい。
電子市役所の進捗状況は
○IT活用や導入時には効果やリスクの評価・検討を
機能訓練事業
「ことばのつどい」について存続を

池田 友信 委員



平成20年度 特別会計決算の収支状況

公明党

可能性などを検討したい。

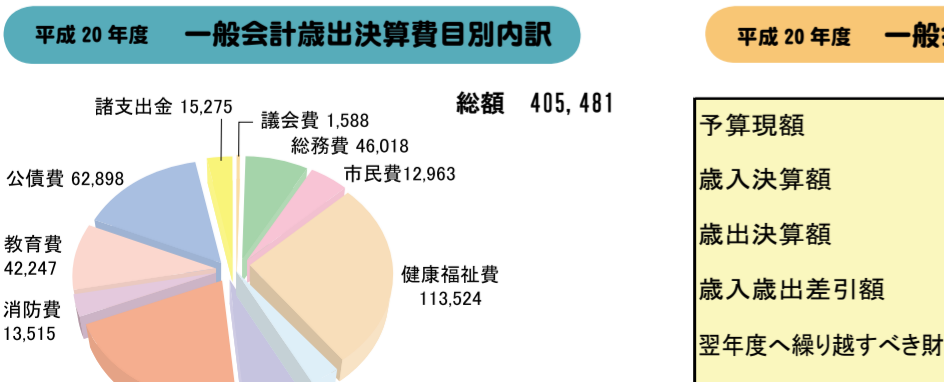
本市学力検査の検証と今後の取り組み
○学校の給食におけるアレルギー対策を急ぐ
本市の高校生奨学金制度の導入
○本市の高校生奨学金制度の導入に向けさらなる努力を
LED照明等の普及促進
○自家発電余剰分の買取制度
○国際公約となった温室効果ガス25%削減への取り組み
○家庭用燃料電池普及の補助
○土木費
高森地区陥没事故の原因究明と住民の不安解消
に向けての対策を急ぐ。
事故調査委員会
で漏水箇所特定、原因の解明を早急に行い、対策を講じたい。
国営みちのく杜の湖畔公園
への市負担金の廃止と子供入園料、駐車場の無料化を
○市民の安全確保のため、歩道の整備を急ぐべき
教育費
天文台への交通アクセスの充実
○利用者への動向を見ながら新たな交通ルート設定の

高橋 次男 委員

配置人員等を検討している。
その他取り上げた項目
○テレビ・ラジオ広報の評価
と見直しの考え
○電磁波を発生する電波柱は学校敷地内から撤去を
○農作物のインシシ被害対策と農免許取得に助成を
○宮城の秋大通りの街路樹の早急な植え替えを
○超高齢社会に対応したバリアフリー歩道の整備拡大
○自転車駐輪場の整備実践と今後の整備計画
○国営みちのく杜の湖畔公園の地方負担金の廃止
○地域商店街の支援策の充実を
○産業政策で新規雇用の拡大を
○生涯学習施設の整備充実を
○郡山遺跡の整備、展示充実
○学校備品、修繕費の拡充

平成20年度 一般会計決算 収支の状況

項目	金額(百万円)
予算現額	457,193
歳入決算額	A 408,237
歳出決算額	B 405,481
歳入歳出差引額	C=A-B 2,756
翌年度へ繰り越すべき財源	D 2,092
実質収支額	E=C-D 664



平成20年度 一般会計歳出決算費目別内訳

会派構成変更のお知らせ

会派構成が左記のように変更となりました(会派ごとの所属議員は下記のとおりです)。

新しい翼
民主クラブ仙台
改革ネット・自民
公明党仙台市議団
日本共産党仙台市議団
社民党仙台市議団
無所属

(平成21年9月28日現在)
1人 6人 6人 8人 9人 9人 18人

議員は個人でそれぞれが議会活動を行うとともに、同じ主義主張を持った議員が集まり、会派を構成しています。議会内での活動は会派を単位とすることも多く、議会運営上重要な役割をもっています。

野田 嘉郎	佐藤 晋一	熊谷 善夫	庄谷 道夫	岡本 征次	高橋 健一	菅原 和彦	加藤 啓一	跡部 恒司	橋本 恒俊	横田 充文	岡部 文治	庄司 文治	西澤 文治	鈴木 文治	柿沼 文治
小田島 久美子	小野寺 裕	鎌田 裕	鈴木 裕	嶋中 裕	菊地 裕	山口 裕	笠原 裕	山本 裕	津世 裕	相石 裕	大槻 裕	小島 裕	辻山 裕	八島 裕	佐藤 裕
斎藤 雄	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属	無所属

会派別議員名

【議会議事運営委員会】	新委員 佐竹 久美子	旧委員 庄司 俊充
【総務財政委員会】	新委員 熊谷 善夫	旧委員 田村 稔
【健康福祉委員会】	新委員 田村 稔	旧委員 熊谷 善夫
【経済環境委員会】	新委員 池田 友信	旧委員 池田 友信
【広報委員会】	新委員 佐竹 久美子	旧委員 庄司 俊充

議員提案条例
《否決された条例》
議第四号
仙台市新規就農者支援事業助成金交付条例

意見書
《可決された意見書》
意見書第四号
父子家庭と母子家庭がともに「ひとり親家庭」として平等に支援を受けられるよう対策を求めめる件

意見書第五号
改正貸金業法の早期完全施行等を求める件

可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

平成二十一年第四回定例会は十二月三日(木)開会の予定です。

委員の異動

議員提案条例

請願

請願

会派別 議案等賛否一覧表

議案等	会派名							採決結果
	新し	民主	改革	公	日	社	無	
[]内は議案番号	い	クラ	ネット	明	本	民	所	
	翼	ブ	・	産	共	産	属	
	(18)	台	自	党	党	党	(1)	
		※	民	(8)	(6)	(6)		
		(10)						
		(9)						
平成二十年度決算								
一般会計歳入歳出[94]	○	○	○	○	×	○	○	認定
特別会計歳入歳出[94]	○	○	○	○	×	○	○	認定
・国民健康保険事業	○	○	○	○	×	○	○	
・後期高齢者医療事業	○	○	○	○	×	○	○	
自動車運送事業会計[96]	○	○	○	○	×	○	○	
高速鉄道事業会計[97]	○	○	○	○	×	○	○	
ガス事業会計[99]	○	○	○	○	×	○	○	
特別会計歳入歳出[94]	○	○	○	○	×	○	○	認定
・都市改造事業	○	○	○	○	×	○	○	
・中央卸売市場事業	○	○	○	○	×	○	○	
・公共用地先行取得事業	○	○	○	○	×	○	○	
・駐車場事業	○	○	○	○	×	○	○	
・老人保健医療事業	○	○	○	○	×	○	○	
・公債管理	○	○	○	○	×	○	○	
・母子寡婦福祉資金貸付事業	○	○	○	○	×	○	○	
・新墓園事業	○	○	○	○	×	○	○	
・介護保険事業	○	○	○	○	×	○	○	
下水道事業会計[95]	○	○	○	○	×	○	○	
水道事業会計[98]	○	○	○	○	×	○	○	
病院事業会計[100]	○	○	○	○	×	○	○	
補正予算案								
一般会計(第2号)[101]	○	○	○	○	×	○	○	可決
特別会計	○	○	○	○	×	○	○	可決
・都市改造事業(第2号)[102]	○	○	○	○	×	○	○	
・介護保険事業(第1号)[103]	○	○	○	○	×	○	○	
企業会計	○	○	○	○	×	○	○	可決
・病院事業会計(第1号)[104]	○	○	○	○	×	○	○	
条例改正案								
特別職の職員に対する退職手当支給条例[105]、市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償に関する条例[106]、環境保全基金条例[107]、国民健康保険条例[108]手数料条例[109]、市営住宅条例[110]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[111]、消防団員等公務災害補償条例[112]、市民センター条例[113]	○	○	○	○	×	○	○	可決
その他議案								
工事請負契約の締結に関する件(仮称)新田集合住宅新築工事[114]、権利の放棄に関する件(財)仙台勤労者職業福祉センターに対する事業運営資金貸付金の返還請求権を放棄するもの[115]、和解に関する件(道路瑕疵を原因とする死亡事故に関する損害賠償について被害者の法定相続人等と和解を行うもの)[116]、指定管理者の指定に関する件(子育てふれあいプラザ長町南)[117]、市道路線の認定及び廃止に関する件[118]	○	○	○	○	×	○	○	可決
教育委員会の委員の任命に関する件[119]	○	○	○	○	×	○	○	同意
人権擁護委員候補者の推薦に関する件[120]	○	○	○	○	×	○	○	異議ないものと決定
副市長の選任に関する件[121]	○	○	○	○	×	○	○	同意
請願								
第2号請願 「父子家庭と母子家庭がともに『ひとり親家庭』として平等に支援を受けられるよう対策を求める意見書」の提出を求める件	○	○	○	○	×	○	○	可決
議員提出議案								
天皇陛下御即位二十年につき天皇陛下に賀詞を奉呈する件	○	○	○	○	×	○	○	可決
議第4号 新規就農者支援事業助成金交付条例	×	×	×	×	○	×	×	否決
意見書第4号 父子家庭と母子家庭がともに「ひとり親家庭」として平等に支援を受けられるよう対策を求めめる件	○	○	○	○	×	○	○	可決
意見書第5号 改正貸金業法の早期完全施行等を求めめる件	○	○	○	○	×	○	○	可決
議員派遣の件	○	○	○	○	×	○	○	可決

※ 9月28日(会期中)から9名
○: 議案等に対して賛成 ×: 議案等に対して反対
△: 議案等の採決の際に一部議員退席 -: 議案等の採決の際に退席

相沢芳則議員ご逝去
市議会議員相沢芳則議員(享年六十一歳、民主クラブ仙台、青葉区選出)は、九月二十八日にご逝去されました。故人は、昭和六十二年の初当選から六期二十二年の永きにわたり議員の公職にあり、その間数々の要職を歴任され、平成十七年六月から平成十九年五月までは副議長として仙台市政のみならず、地方自治の発展と住民福祉の向上に貢献されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。